

強誘電体材料

チタン酸バリウム



概要

戸田工業のチタン酸バリウムは、湿式合成技術によって製造する強誘電体で、微細でシャープな粒度分布をもつ粒子であることが特徴です。高誘電率であるため積層セラミックコンデンサなどの原料に用いられています。

特徴

ニーズに応じた 粒子径に対応

一次粒子径として30~150nmまでの幅広いバリエーションの製品を提供いたします。

粒度分布と 粒子形状の均一性

非常にシャープな粒度分布で、なおかつ粒子形状のバラツキも小さい特性を有しています。

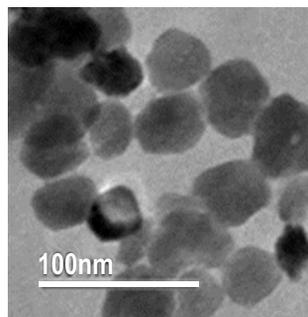
高分散性

分散性に優れた粒子で、各種表面処理およびスラリー(分散体)形態での提供も可能です。

製品情報

【粉末製品の種類】

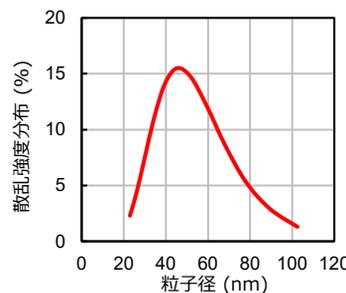
グレード	高誘電率グレード	高分散性グレード
粒子径	80~150nm	30~100nm
特徴	高い誘電率	狭小な粒度分布
代表的な製品の電子顕微鏡イメージ		



【高分散性グレード製品のTEMイメージ】

分散体製品の特徴

- ✓ 微粒子のチタン酸バリウムを含有
- ✓ ご要望の塗料系(各種溶剤)に合わせた分散体設計が可能
- ✓ 高濃度(~60wt%)の分散液調製が可能
- ✓ シャープな粒度分布



【分散体の粒度分布(例)】

用途

- 積層セラミックコンデンサ用材料(誘電体層用、電極層向け共材用)
- 高機能性樹脂フィラー(高誘電率、高透過率、高屈折率)
- 圧電デバイス用材料

